

「令和8年度ユニバーサルツーリズム(UT)研修」を開催～24団体38名参加～

第一部 座学研修「UTとは」「心のバリアフリー認定制度について」

講師 株式会社プランニングネットワーク UTアドバイザー 瀧山 知弘 様

(公財)横浜市観光協会は10月8日、「令和8年度UT研修」を帆船日本丸・横浜みなと博物館で開催。第一部では、瀧山氏が座学研修を実施。「UTとは何か」という根本部分を参加者と共有。その上で、視覚及び聴覚障がい为例に出し、見え方や聴こえ方、コミュニケーションは一人ひとり様々であり、一括りにしないよう呼びかけました。また、参加者に対し、心のバリアフリー認定制度への施設登録を案内したほか、ストレスなく観光できるスキーム作りに取り組む全国の事例を紹介しました。



第一部 座学研修「大阪・関西万博から横浜へ！ GREEN×EXPOにおけるUTプロジェクト LET'S EXPOについて LET'S EXPOプロデューサー 栗原 茂行 様

続いて、大阪・関西万博でのUTプロジェクト「LET'S EXPO」プロデューサーの栗原氏が登壇。様々な理由で万博に行けない人の万博参加を推進する栗原氏が、同万博での事例を紹介。その上で、GREEN×EXPO2027における取組(予定)を披露。参加者に共に盛り上げることを呼びかけました。



第二部 体験研修「アイマスク・手引き」「車いす・電動車いすWHILL」

アイマスクを使用した視覚障がい者(役)の手引きや、車いす、GREEN×EXPO2027会場内公式モビリティでもあるWHILLの体験を行いました。アイマスク体験では、例えば階段や段差が目の前にあった際に、それが上りか下りかまでを伝えないと態勢を崩してしまう等、講師から実践的なアドバイスがなされました。

